

# Dr. OHNOスプレーを塗膜した壁面の黄色ブドウ球菌除去性能

## 試験菌:黄色ブドウ球菌

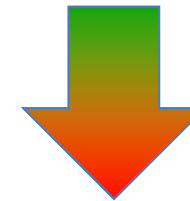
### 試験条件

JIS R 1702準拠

予備照射  
ブラックライト 1.0mW/cm<sup>2</sup>×17時間20分

		検体	対照
試験片	種類	Dr. OHNO 塗装板	ガラス板
	大きさ	約5cm×5cm	50mm×50mm
光源	種類	白色蛍光灯2000lux	
	照射時間	8時間(25±5℃)	
菌液の接種量		0.15ml	
菌液の生菌数		1.0×10 <sup>6</sup> /ml	

1,000,000個の黄色  
ブドウ球菌



蛍光灯下  
8時間

10個以下へ

### 試験結果

試験片1個当たりの生菌数

試験菌	測定	試験片	光照射	暗所
黄色ブドウ球菌	接種直後	対照	1.3×10 <sup>5</sup>	1.3×10 <sup>5</sup>
	8時間後	Dr. OHNO	<10	<10
		対照	1.6×10 <sup>5</sup>	1.5×10 <sup>5</sup>

※<10:検出せず



試験依頼先 財団法人 日本食品分析センター  
試験成績書発行年月日 平成22年2月9日  
試験成績書発行番号 第09037183001-01号  
試験依頼元:(株)ピアレックス・テクノロジーズ  
20